

一般質問通告書

令和 7年 11月 25日

高島市議会議長 河越 安実治 様

高島市議会議員 6番 吉里 浩恵

次の事項について質問いたしたいので通告します。

※質問項目（番号）が2以上ある場合は、次のどちらかに○をつけてください。

- ・質問番号1の用紙にだけご記入ください。
- ・質問が一つだけの場合は必然的に1となりますので、記入は不要です。

初問は 1. 全項目一括質問一括答弁
 ② 項目ごとに一括質問一括答弁

(質問番号 1) 発言事項	第3期高島市総合戦略を推進するための新しい地方経済・生活環境創生交付金の活用について
要旨 (項目だけでなく、質問の趣旨が理解できるように記入してください。)	
地方の課題は、そこで暮らす人の毎日の暮らしそのものに直結します。だからこそ、高島市が国の制度をしなやかに受けとめながら、未来に向けて確かな歩みを進めていくことが、とても大切だと感じています。	
また、国では新しい政権がスタートし、「地方の力をどう伸ばしていくのか」「地域の成長をどう支えていくのか」という視点が、これまで以上に強く求められるようになっています。	
国が方向性を転換し、地方への支援が広がる今こそ、高島市がその流れに“いち早く乗っていくこと”が、何より大切だと思っています。	
交付金や補助金は、早く動いた自治体から順に、より大きな効果を生みます。	

その意味でも、高島市が積極的に国の支援をつかみ取り、未来への一歩を踏み出させていただきたい——
心からそう願っています。

私は女性として、母として、そして市民の一人として、
この高島で、子どもたちも若い世代も、そして高齢の方々も、
「ここに暮らしてよかったです」と思える未来をつくりたい。
その思いを胸に、第3期高島市総合戦略を推進するための新しい地方経済・生活環境創生交付金の活用について質問をさせていただきます。

(1) 令和 6 年度の活用実績と検証について

1. 令和 6 年度に「地方創生交付金」を活用した事業の件数と、採択状況をお示しください。
2. それぞれの事業について、交付額、実施内容、効果検証(KPI)の達成状況など、市としての振り返りを伺います。
3. 申請に向けた体制づくりや庁内での連携など、運用の中で見えてきた課題や改善点があればお聞かせください。

(2) 令和 7 年度の取組と進捗状況について

1. 令和 7 年度に同交付金を活用して進めておられる事業の概要と、目的をお示しください。
2. 令和 7 年度に特に大切にしている分野
(移住定住、生活交通、デジタル化、子育て環境整備、地域産業振興など)
について、力点をお伺いします。

3. 現時点での進捗状況や見えてきた成果、また課題があればお示しください。
4. 国の制度を活用するにあたり、高島市として“積極的に取りにいく姿勢”で臨んでおられるのか、そのお考えを伺います。

(3) 今後の方向性について

1. この交付金を活かして、
高島市の未来の姿、暮らしやすさ、地域の活力、若い世代が安心して
暮らせるまち
をどのように描き、どのように実現していかれるのか、
具体的なビジョンを伺います。